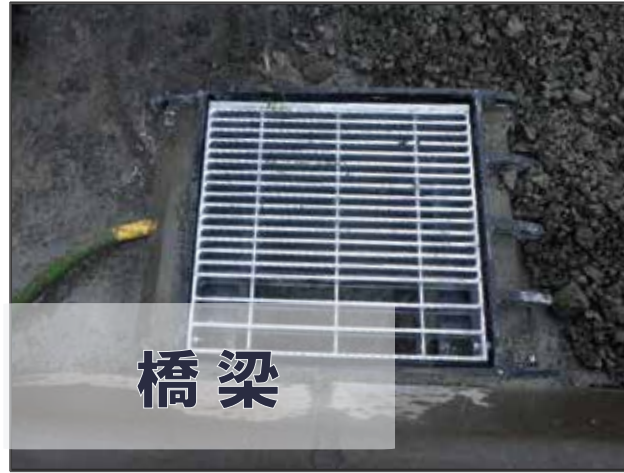


あらゆる柵に対応可能



開発局・北海道タイプどの規格も対応可能です！

施工手順

1

既設の排水柵を撤去しフラットフレームグレーチングを設置します。



2

水平器などを使用して道路勾配を確認します。



3

付属のアジャスターを使用してグレーチングの高さを調整します。アジャスターの余った部分はハンマーなどで切断します。



4

グレーチングの周りにモルタルを敷詰め固定した後に周りをAs舗装を施工したら設置完了です。



製品の問合せ先

- 本 社 〒060-0009 札幌市中央区北9条西24丁目3-15 中大ビル (TEL) 011-641-8201 (FAX) 011-611-8478
- 函 館 支 店 〒040-0001 函館市五稜郭町31番8号 五稜郭センタービル2F (TEL) 0138-30-6090 (FAX) 0138-30-6093
- 旭 川 支 店 〒078-8232 旭川市豊岡2条3丁目1-6 (TEL) 0166-33-4112 (FAX) 0166-33-0629
- 稚 内 支 店 〒097-0001 稚内市末広5丁目5-1 国境ビル2F (TEL) 0162-34-8600 (FAX) 0162-34-8610
- 仙 台 支 店 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3-10 グランシャリオビル3F (TEL) 022-713-6101 (FAX) 022-713-6102
- 東 京 支 店 〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル1038 (TEL) 03-6811-3282

創立60年の実績
社会インフラ整備に貢献しています。



株式会社 中大

www.chudai.co.jp

(株) 中大



※ 性能向上のため、掲載されている製品の仕様等を予告なく変更する場合がございますのであらかじめご承知下さい。詳しい使用方法についてはお問い合わせ願います。

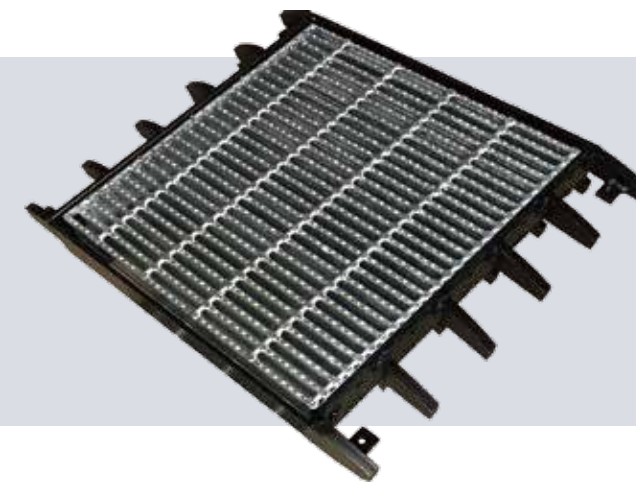
CHUDAI CORPORATION

段差を直しませんか？



フラットフレームグレーチング

国土交通省 北海道開発局道路設計要領 令和4年度4月改定版 対応



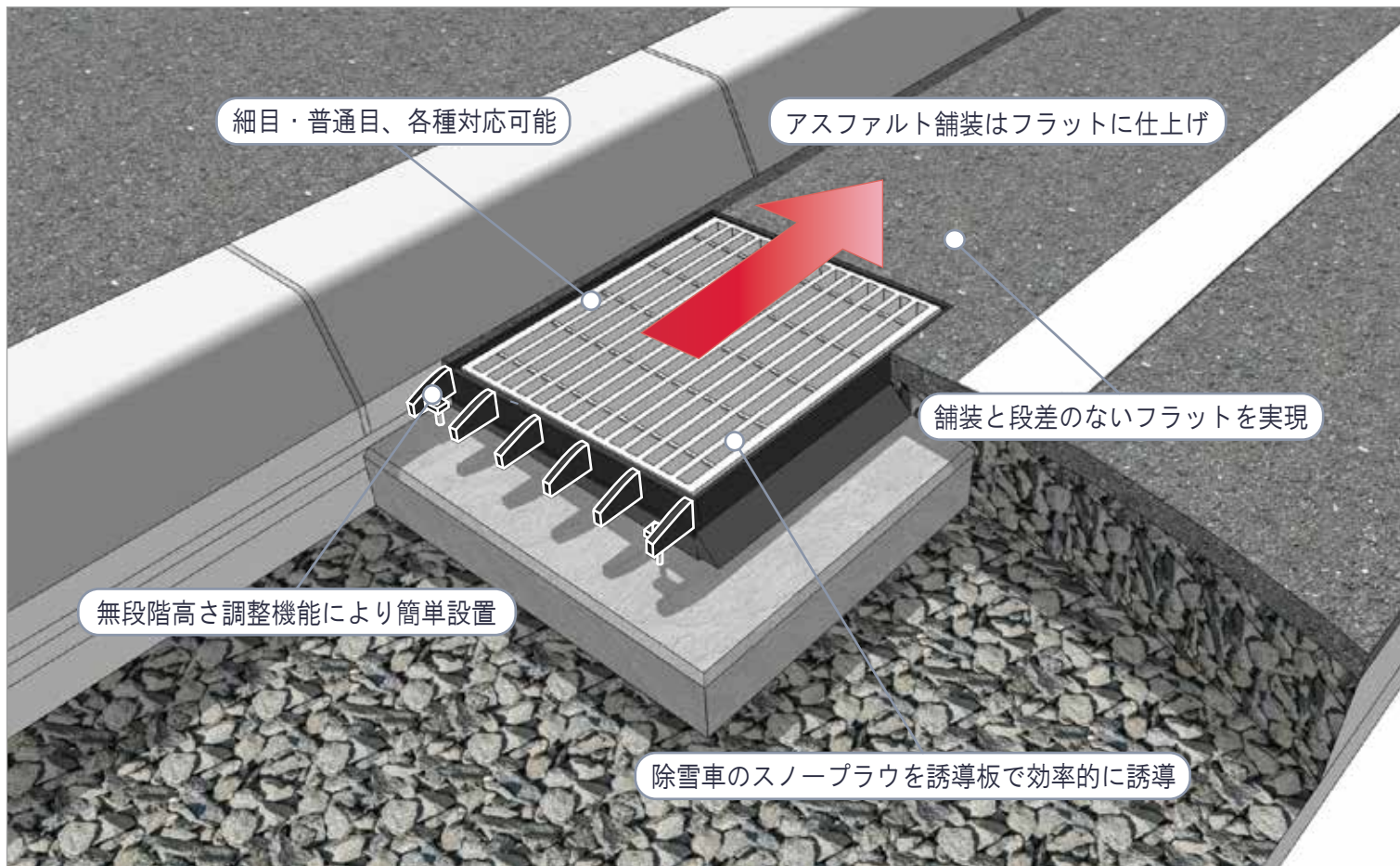
北海道開発局の 道路設計要領に対応！

除雪作業にて壊されないように2cm下げて設置している排水柵蓋。当製品は誘導板を装備しているので、除雪作業で壊されないでフラットに設置可能です。自転車の交通量が多い道路に適した製品です。

除雪車のスノープラウが ぶつかっても大丈夫◎



段差のない路面を実現！ フラットフレームグレーチング



1 除雪車に壊されない構造

除雪が必要となる地域では、除雪車のブレードに当たってグレーチングが破損してしまうことが多数ありました。フラットフレームグレーチングは「誘導板」を装備しているので、ブレードが当たっても破損しにくい構造です。

■ 自社にて性能確認試験を実施済



2 段差をなくして快適道路

路面の高さに合わせて設置しても、除雪車に壊されにくい構造になっているので問題ありません。自転車乗りの方が困る、排水柵の段差をなくすることができます。

■ 走行イメージ



段差をなくして バリアフリーな道路へ！

お年寄りが使用する手押し車や、歩行時にも段差は事故や危険に繋がるのでFFGを採用頂くことでバリアフリーの道路に貢献します。

3 簡単に設置高さを調整可能

グレーチングを設置するときには高さ調整が必須となっており従来までは木の板などを使用して高さ調整しておりました。フラットフレームグレーチングでは、付属品のアジャスターを使用することで簡単に高さを合わせることができます。

